

質問① 貴社製品原材料の種類と原産国、遺伝子組み換えの分別状況についてお答えください。
 下記に昨年度の公開質問時の解答が記されています。変更点があれば、お書き添えください。

表 ご回答①（回答を明確にするため、「対象作物」の列を追加しております）

サンビシ／商品名	原材料名	対象作物	原産国	遺伝子組換え	
				分別 (非組換え)	不分別
純生しょうゆ	大豆	大豆	カナダ	○	
本醸造しょうゆ	脱脂加工大豆	大豆	インド	○	
	ぶどう糖果糖液糖	とうもろこし	アメリカ		○
		馬鈴薯	日本	○	
	大豆	大豆	カナダ	○	
	アルコール	さとうきび	ブラジル・パキスタン	※	
調味料(アミノ酸等)	甜菜	ロシア・ウクライナ	○		
味サンビシ 金ラベル	脱脂加工大豆	大豆	インド	○	
	みりん	馬鈴薯	日本、欧州	○	
		とうもろこし	アメリカ他		○
	ぶどう糖果糖液糖	とうもろこし	アメリカ		○
		馬鈴薯	日本	○	
	大豆	大豆	カナダ	○	
	アルコール	さとうきび	ブラジル・パキスタン	※	
調味料(アミノ酸等)	甜菜	ロシア・ウクライナ	○		
うす塩しょうゆ 金ラベル	脱脂加工大豆	大豆	インド	○	
	ぶどう糖果糖液糖	とうもろこし	アメリカ		○
		馬鈴薯	日本	○	
	大豆	大豆	カナダ	○	
	アルコール	さとうきび	ブラジル・パキスタン	※	
調味料(アミノ酸等)	甜菜	ロシア・ウクライナ	○		
つゆ	しょうゆ(本醸造)	大豆	インド・カナダ	○	
	糖類(ぶどう糖果糖液糖)	とうもろこし	アメリカ		○
		馬鈴薯	日本	○	
		甜菜	日本	○	
	発酵調味料 (液状ぶどう糖)	とうもろこし	アメリカ他		○
		馬鈴薯	日本	○	
	発酵調味料 (アルコール)	馬鈴薯	日本	○	
		さとうきび	ブラジル・パキスタン他	※	
アルコール	さとうきび	ブラジル・パキスタン	※		
調味料(アミノ酸等)	甜菜	ロシア・ウクライナ	○		
香料	とうもろこし	日本	○		

※アルコールの原料はさとうきびを使用しております。
 さとうきびは遺伝子組換え品種がない作物と認識しております。

質問② 産地農場から輸出港、貴社製造工場までの原材料の管理・輸送方法についてお答えください。

ご回答②

遺伝子組換えでない大豆、脱脂加工大豆については農水省のIPハンドリングマニュアル(大豆・とうもろこし)に従った管理がされていると認識しております。また、IPハンドリングの証明書類も入手し、管理しております。

質問③ 遺伝子組み換えの原材料を使用している製品に関して、今後、遺伝子組み換えでないものに変更する予定はありますか。予定の有無とともに、その理由もお答えください。

ご回答③

液糖など加工食品の由来原料として使用されているとうもろこしが該当いたします。

とうもろこしは各種加工食品用中間製品へと大量生産大量加工で調整されると聞きます。故に遺伝子組換えでない原料の製品への変更は、個々のメーカーの力では価格・安定調達の面で困難、と認識しております。

質問④ 遺伝子組み換えでない原材料の使用に関して、今後、不分別のものに切り替える予定はありますか。また、その理由もお答えください。

ご回答④

当社では、伝統的に一貫して遺伝子組換えでない大豆及び脱脂加工大豆を原料とした製品づくりをしております。今後もその方針は基本的に変更いたしません。

質問⑤ 消費者のなかには、遺伝子組み換えでない原材料を求める声もあります。今後、遺伝子組み換えでない原材料の製品を供給するためには、どのような課題があるとお考えですか。

ご回答⑤

農家が遺伝子組換えでない作物を作ることにメリットを感じるような政策が地球規模で必要なのではないのでしょうか。